



## 2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年2月14日

上場会社名 株式会社ワンキャリア 上場取引所 東  
 コード番号 4377 URL http://onecareer.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮下 尚之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 長澤 有紘 TEL 03 (6416) 4088  
 定時株主総会開催予定日 2022年3月29日 配当支払開始予定日 ー  
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期の業績 (2021年1月1日~2021年12月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	1,951	46.6	422	424.3	393	444.5	268	291.9
2020年12月期	1,330	39.7	80	430.5	72	696.7	68	ー

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	51.92	49.10	27.3	19.5	21.6
2020年12月期	13.69	ー	81.1	6.6	6.1

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 ー百万円 2020年12月期 ー百万円

- (注) 1. 2020年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価を把握できませんので記載しておりません。  
 2. 当社は、2021年5月13日開催の当社取締役会の決議に基づき、2021年6月8日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。  
 3. 当社は、2021年10月7日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2021年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から2021年12月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	2,745	1,849	67.3	321.00
2020年12月期	1,293	118	9.2	23.72

(参考) 自己資本 2021年12月期 1,849百万円 2020年12月期 118百万円

(注) 当社は、2021年5月13日開催の当社取締役会の決議に基づき、2021年6月8日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	561	△79	903	2,231
2020年12月期	102	△174	258	845

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2020年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2021年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2022年12月期 (予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー

3. 2022年12月期の業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,772	42.1	592	40.3	591	50.3	389	45.3	67.65

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期	5,760,600株	2020年12月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期	35株	2020年12月期	－株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	5,164,688株	2020年12月期	5,000,000株

（注）当社は、2021年6月8日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、緊急事態宣言の再発出や適用地域が拡大したことで、依然として飲食業や旅行業を含むサービス業は厳しい状況が継続したものの、外需を取り込んだ製造業は業績が急回復するなど、業種間で大きな差がみられる状況となっております。

人材採用領域においては、ワクチン接種後の経済回復の期待感や企業のDX推進に伴うデータ活用スキルを持つ人材採用の活発化などにより緩やかに雇用の回復が進んでおります。また新型コロナウイルス感染症の影響で増えたオンラインでの採用活動が、企業の採用プロセスとして定着したことにより、企業の採用DXへの需要は堅調に推移しております。

このような環境の中、当社はワンキャリアクラウドシリーズの採用計画機能が無償で提供すること等で新規取引先との接点を増やし、求人掲載サービスの販売に繋げました。また、当社の動画配信サービスは、昨年度よりも配信枠数を増やし、企画を多様化することで企業の潜在ニーズを掘り起こし、積極的に契約を獲得いたしました。

当事業年度において会員数は971,142人（前年同期比318,446人増）、法人取引累計社数は1,020社（前年同期比363社増）となりました。

以上の結果、当事業年度における売上高は1,951,617千円（前期比46.6%増）、営業利益422,254千円（前期比424.3%増）、経常利益393,488千円（前期比444.5%増）、当期純利益268,173千円（前期比291.9%増）となりました。

なお、当社はキャリアデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (総資産)

当事業年度末における総資産は2,745,787千円となり、前事業年度末に比べ1,451,838千円増加しました。

#### (流動資産)

当事業年度末における流動資産は2,363,080千円となり、前事業年度末に比べ1,391,899千円増加しました。これは主に、新株の発行等による現金及び預金1,368,330千円の増加、前払費用12,776千円の増加によるものであります。

#### (固定資産)

当事業年度末における固定資産は382,706千円となり、前事業年度末に比べ59,939千円増加しました。これは主に、ワンキャリアプラスのリリースなどに伴うソフトウェア45,602千円の増加、新規ソフトウェア開発に伴うソフトウェア仮勘定22,057千円の増加によるものであります。

#### (負債合計)

当事業年度末における負債合計は896,629千円となり、前事業年度末に比べ278,710千円減少しました。

#### (流動負債)

当事業年度末における流動負債は665,625千円となり、前事業年度末に比べ27,169千円増加しました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金173,078千円の減少があった一方で、未払法人税等118,634千円の増加、取引高増加に伴う未払金40,991千円の増加、買掛金21,276千円の増加によるものであります。

#### (固定負債)

当事業年度末における固定負債は231,004千円となり、前事業年度末に比べ305,880千円減少しました。これは借入金返済に伴う長期借入金305,880千円の減少によるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産は1,849,157千円となり、前事業年度末に比べ1,730,548千円増加しました。これは主に、新株の発行による資本金及び資本準備金それぞれ731,240千円の増加、当期純利益の計上による利益剰余金268,173千円の増加によるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べて、1,386,130千円増加し、2,231,429千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は561,322千円となりました。これは主に、税引前当期純利益393,488千円、未払金の増加額52,855千円、未払消費税等の増加額46,361千円、減価償却費26,155千円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は79,105千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出76,736千円等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は903,913千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出488,958千円、短期借入金の返済による支出59,996千円等があった一方で、株式の発行による収入1,442,973千円があったことによるものであります。

（4）今後の見通し

2022年12月期の業績予想につきましては、売上高は採用DX支援サービスを安定成長させ、2,772,731千円（前期比42.1%増）を予想しております。営業利益は採用DX支援サービスの売上総利益の増加により、592,505千円の利益（前期比40.3%増）を予想しております。また、経常利益は591,527千円の利益（前期比50.3%増）、当期純利益は389,727千円の利益（前期比45.3%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（5）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、企業間の比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	847,498	2,233,829
売掛金	95,361	89,191
貯蔵品	78	51
前渡金	2,944	1,649
前払費用	24,076	36,853
その他	1,220	1,505
流動資産合計	971,181	2,363,080
固定資産		
有形固定資産		
建物	80,631	88,795
減価償却累計額	△3,950	△9,961
建物(純額)	76,680	78,833
工具、器具及び備品	9,623	11,097
減価償却累計額	△1,094	△3,049
工具、器具及び備品(純額)	8,528	8,048
有形固定資産合計	85,209	86,882
無形固定資産		
ソフトウェア	75,323	120,925
ソフトウェア仮勘定	3,168	25,225
無形固定資産合計	78,491	146,151
投資その他の資産		
出資金	100	100
繰延税金資産	25,780	21,209
敷金及び保証金	133,185	128,364
投資その他の資産合計	159,066	149,673
固定資産合計	322,767	382,706
資産合計	1,293,949	2,745,787

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	39,291	60,567
短期借入金	59,996	—
1年内返済予定の長期借入金	225,238	52,160
未払金	56,517	97,509
未払費用	15,767	17,564
未払法人税等	11,973	130,607
前受金	186,745	210,580
預り金	19,611	15,346
賞与引当金	406	2,327
その他	22,908	78,962
流動負債合計	638,456	665,625
固定負債		
長期借入金	536,884	231,004
固定負債合計	536,884	231,004
負債合計	1,175,340	896,629
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,000	732,240
資本剰余金		
資本準備金	—	731,240
資本剰余金合計	—	731,240
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	117,608	385,781
利益剰余金合計	117,608	385,781
自己株式	—	△106
株主資本合計	118,608	1,849,157
純資産合計	118,608	1,849,157
負債純資産合計	1,293,949	2,745,787

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	1,330,928	1,951,617
売上原価	344,824	438,605
売上総利益	986,103	1,513,012
販売費及び一般管理費	905,564	1,090,758
営業利益	80,539	422,254
営業外収益		
雑収入	38	131
助成金収入	712	—
その他	11	7
営業外収益合計	763	138
営業外費用		
支払利息	8,322	8,107
上場関連費用	—	19,550
その他	715	1,246
営業外費用合計	9,038	28,904
経常利益	72,264	393,488
特別利益		
子会社清算益	417	—
特別利益合計	417	—
特別損失		
固定資産除却損	3,676	—
特別損失合計	3,676	—
税引前当期純利益	69,006	393,488
法人税、住民税及び事業税	17,933	120,743
法人税等調整額	△17,362	4,571
法人税等合計	571	125,315
当期純利益	68,434	268,173

## 売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)		当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		80,726	23.4	127,198	29.0
II 経費	※	264,097	76.6	311,407	71.0
売上原価		344,824	100.0	438,605	100.0

(注) ※主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
外注費 (千円)	220,280	265,911

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,000	—	—	49,173	49,173	—	50,173	50,173
当期変動額								
新株の発行	—	—	—	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	68,434	68,434	—	68,434	68,434
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	68,434	68,434	—	68,434	68,434
当期末残高	1,000	—	—	117,608	117,608	—	118,608	118,608

当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,000	—	—	117,608	117,608	—	118,608	118,608
当期変動額								
新株の発行	731,240	731,240	731,240	—	—	—	1,462,481	1,462,481
当期純利益	—	—	—	268,173	268,173	—	268,173	268,173
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△106	△106	△106
当期変動額合計	731,240	731,240	731,240	268,173	268,173	△106	1,730,548	1,730,548
当期末残高	732,240	731,240	731,240	385,781	385,781	△106	1,849,157	1,849,157

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	69,006	393,488
減価償却費	15,908	26,155
支払利息	8,322	8,107
上場関連費用	—	19,550
売上債権の増減額 (△は増加)	△56,301	6,170
仕入債務の増減額 (△は減少)	14,648	21,276
前受金の増減額 (△は減少)	23,486	23,835
前渡金の増減額 (△は増加)	11,102	738
前払費用の増減額 (△は増加)	△14,367	△12,685
未払金の増減額 (△は減少)	15,240	52,855
未払費用の増減額 (△は減少)	9,065	1,765
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11,816	46,361
預り金の増減額 (△は減少)	8,718	△4,265
その他	10,818	6,620
小計	127,463	589,976
利息及び配当金の受取額	7	5
利息の支払額	△8,726	△7,764
助成金の受取額	712	—
法人税等の支払額	△16,747	△20,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,709	561,322
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△89,042	△2,168
無形固定資産の取得による支出	△58,953	△76,736
子会社の清算による収入	3,417	—
敷金及び保証金の差入による支出	△39,752	—
敷金及び保証金の回収による収入	11,284	—
その他	△1,200	△200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△174,245	△79,105
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	30,000	—
短期借入金の返済による支出	△20,004	△59,996
長期借入れによる収入	488,000	10,000
長期借入金の返済による支出	△239,299	△488,958
株式の発行による収入	—	1,442,973
自己株式の取得による支出	—	△106
財務活動によるキャッシュ・フロー	258,697	903,913
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	187,161	1,386,130
現金及び現金同等物の期首残高	658,137	845,298
現金及び現金同等物の期末残高	845,298	2,231,429

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(損益計算書)

前事業年度において、営業外収益の「その他」に含めておりました「雑収入」(前事業年度38千円)は、金額的重要性が増したため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。この結果、前事業年度の損益計算書において、営業外収益の「その他」に表示していた50千円は、「雑収入」38千円、「その他」11千円として組み替えております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、キャリアデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	23.72円	321.00円
1株当たり当期純利益	13.69円	51.92円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	49.10円

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

2. 当社は、2021年5月13日開催の当社取締役会の決議に基づき、2021年6月8日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 当社は、2021年10月7日に東京証券取引所マザーズに上場したため、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	68,434	268,173
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	68,434	268,173
普通株式の期中平均株式数(株)	5,000,000	5,164,688
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	296,746
(うち新株予約権(株))	—	(296,746)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類(新株予約権の数88,600個)	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。